



巻 頭 言



『睡眠医療ネクサス』創刊にあたって

鈴木 正泰

日本睡眠学会 準機関誌編集委員会 委員長

日本大学医学部精神医学系精神医学分野

日本睡眠学会では、2003年に英文機関誌「Sleep and Biological Rhythms (SBR)」を創刊し、睡眠と覚醒に関する幅広い新知見を世界に発信してまいりました。一方、国内においては、睡眠医療に携わる医療従事者が、日本語で最新の知識を継続的に学べる媒体を求める声が寄せられていました。さらに近年では、睡眠への社会的関心の高まりを背景に、これから睡眠を学ぼうとする初学者に対し、親しみやすく、かつ科学的根拠に基づいた信頼性の高い情報を届ける場の必要性も高まってきました。

こうした要請に応えるべく、日本睡眠学会では、実践的かつ最新の知識を日本語で幅広く届けることを目的に、準機関誌『睡眠医療ネクサス』を創刊する運びとなりました。本誌は、オープンアクセスのオンラインジャーナルであり、日本睡眠学会のウェブサイトを通して、どなたでも全文を閲覧いただけます。

睡眠学は、医学・生命科学・心理学・社会学・工学など、さまざまな学問が交差する極めて学際的な領域です。そのため、睡眠に関わる課題の解決には、多角的な視点に基づくアプローチが必要になります。本誌では、睡眠医療を中心に据えつつ、隣接領域における最新の知見も積極的に取り上げてまいります。誌名に冠した「ネクサス」という言葉には、専門分野や立場を超えて多様な知を結びつける「結節点 (nexus)」となることへの願いが込められています。

本誌では、日本睡眠学会定期学術集会のプログラムの中から、幅広い読者にとって有益と考えられるシンポジウムを編集委員会が選定し、特集として掲載していきます。また、睡眠科学・睡眠医学をこれから学ぼうとする方々に向け、エキスパートによる連載企画も展開いたします。さらに、これらの企画記事に加え、査読を経て採択となった原著論文や症例報告などのオリジナル論文も随時掲載いたします。知見を広く共有する場として、ぜひご活用下さい。

『睡眠医療ネクサス』が、質の高い睡眠医療の発展と、次世代を担う人材の育成に寄与できるよう、編集委員会一同、力を尽くしてまいります。本誌が多くの読者にとって信頼できる情報源となり、広くご活用いただけることを、心より願っております。